

令和2年2月6日(木) 実施

2020年度大学院法学研究科 特別選考による外国人修士課程入学試験問題

社会科学の基礎学力を試す論文試験(日本語で解答すること。)

受験番号	
------	--

(1) 問題冊子、下書用紙、すべての解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。(氏名は絶対に記入しないこと。)

問題 1 次の文章（長谷部恭男著『憲法学の虫眼鏡』二〇一九年、羽鳥書店、pp. 38・48から）を読んで、次の問に答えなさい。

文章非公開

文章非公開

文章非公開

文章非公開

文章非公開

文章非公開

文章非公開

問1 本文中の次の言葉の読みを書き、その意味を説明しなさい。

- ① 拙著
- ② 作法
- ③ 蓋然性
- ④ 有象無象
- ⑤ 首尾一貫

問2 傍線部の意味をどのようなものと理解すべきかについては、いくつかの考え方があると思われるが、ある読者は、著者（長谷部氏）による藤田氏に対する「皮肉」が含意されているものと理解すべきだと主張した。この読者のように、傍線部を「皮肉」が含意されたものと読むべき理由を説明しなさい。（200字以内）

問3 制定法とその解釈に関する著者（長谷部氏）の理解と藤田氏の理解との違いは何かを説明しなさい。（150字以内）

問題2 次の文章（小坂井敏晶『責任という虚構』東京大学出版会、二〇〇八年、pp. 111-113、117から）を読んで、次の問いに答えなさい。

文章非公開

文章非公開

文章非公開

文章非公開

文章非公開

問1 本文中の次の言葉の読みを書き、その意味を説明しなさい。

- ① 逸脱
- ② 折衷
- ③ 暗記
- ④ 躊躇

問2 ハンナ・アーレントが「悪の陳腐さ」という言葉で表現したかったのは、どのような内容であると考えられるか。100字以内で説明しなさい。

問3 著者（小坂井敏晶）の立場からすると、「我々の抱く人間観と乖離し」た「実験結果」が出た理由をどう説明することになるか。また、その立場からの説明について、あなた自身はどう考えるか。250字以内で述べなさい。